

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	南部鉄器フェア開催事業			事業コード	2390
担当課等	所属名	商工観光部 ブランド推進課	担当係名		
	課長名	商工観光部 ブランド推進課	担当者名	小原幹男	電話番号

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	地域資源をいかした観光・物産の振興	コード 4
	基本事業	観光地づくりと観光客の誘致	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 7款 1項 3目 盛岡ブランド推進事業(010-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度      ⇒(開始年度 平成18年度～)					
事務事業の概要	盛岡の特産品ブランドリーダーである南部鉄器広く理解してもらうため、消費者に対しプロモーションを行う。					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
盛岡市の伝統産業である南部鉄器について盛岡特産品ブランドのブランドリーダーとして東京圏の消費者により深く理解してもらうため。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
伝統地場産業である南部鉄器については、国内のみならず海外への販路拡大についても意見が寄せられている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
健康志向の高まりとともに鉄器が見直されている。						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	市民、観光客	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 盛岡市民	単位	万人
				B. 観光客入込数	単位	万人回
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 盛岡アルザス交流委員会が実施したフランスのアルザス日本学研究所との交流事業の中で、鉄文化セミナーとして南部鉄器職人の実演を行った。  23年度計画(23年度に計画している主な活動)  23年度は負担金の予算計上なし。商工課所管の伝統産業振興事業に統合。特産品ブランド認証制度や盛岡デーなどを活用し、宣伝活動を継続する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 開催日数	単位	日
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	盛岡特産品ブランドリーダーである南部鉄器の理解を深める。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 観光客入込数 【指標の性格:●上げる ○下げる ○維持する】	単位	千円
				B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	訪れてみたいと思ってもら	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	アンケート調査「盛岡に行って見たい、訪れてみたい」と思う割合(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	盛岡市民	万人	30	30	30	30			年度
対象 指標B	観光客入込数	万人回	472	459	466	444			年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	開催日数	日	3	1	2	2			年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	観光客入込数	千円	472	459	466	444			年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円		200	200	200			*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円		200	200	200			*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	0	0	0	0	0	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円		200	200	200			*****
	延べ業務時間数	時間	40	40	80	70			*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	160	160	320	280	0	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	160	360	520	480	0	0	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 盛岡の特産品ブランドリーダーである南部鉄器の理解を深めることは、盛岡のイメージアップにつながる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 採算性だけを狙いとする民間催事では、地場産品を製造している零細事業者や実績の乏しい事業者にとって販路拡大の機会を得ることができないことや生産者が消費者の生の声を聞く機会であり、市の支援は欠かせないものである。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由: より広く周知するため、県外者等に対象を広げる。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 南部鉄器フェアの開催により、地場産品製造業者の紹介と各事業者の販路拡大が図られるとともに、盛岡への観光客の誘致を図ることも期待でき、現状で妥当である
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 盛岡デー等の催事と同時開催することにより、広い周知と売上の拡大を図る。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 影響がある	理由: 商工課所管の伝統産業振興事業に統合し、後継者育成とともに知名度向上に向けたPR活動を展開するほか、特産品ブランド認証制度や盛岡デー等の催事でのPR活動を行うことで、施策成果に及ぼす影響はない。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 商工課所管の伝統産業振興事業 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input checked="" type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない その内容: 商工課所管の伝統産業振興事業に統合し、後継者育成とともに知名度向上に向けたPR活動を展開するほか、特産品ブランド認証制度や盛岡デー等の催事でのPR活動を行うことで連携を図り、成果向上につながる。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 商工課所管の伝統産業振興事業に統合することで事業費を削減できる。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 商工課所管の伝統産業振興事業に統合することで人件費を削減できる。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 南部鉄器の製造者が加盟する南部鉄器協同組合が開催しており、公平・公正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 受益者の費用負担が生じていることから削減は困難である。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 改善 方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 商工課所管の伝統産業振興事業に統合し、後継者育成とともに知名度向上に向けたPR活動を展開するほか、特産品ブランド認証制度や盛岡デー等の催事でのPR活動を行うことで連携を図る。 ②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む)
----------------	---

5. 課長意見

一次 評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性      ● 妥当                      ○ 見直し余地あり : ② 有効性      ○ 妥当                      ● 見直し余地あり : ③ 効率性      ● 妥当                      ○ 見直し余地あり : ④ 公平性      ● 妥当                      ○ 見直し余地あり :	(2)全体総括(振り返り, 反省点) フランスで南部鉄器についての講演と製作の一部を実演することにより盛岡ブランドとしての認識を深めることが出来た。一定の成果を得たことで、今後事業は終了するが南部鉄器の従来の担当課である商工課と連携してPR活動を行ういたい。											
今後 の 方向 性 と 改 革 改 善 案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 終了</td> <td><input type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table> 時期: 年度から ↓ 方向付けの理由と改革改善の内容 鉄器フェア事業は終了するが、今後もブランドリーダーとして盛岡デーなどで南部鉄器の宣伝を行う		<input checked="" type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 改革改善を行う				<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input checked="" type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)										
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 改革改善を行う										
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携										